

- | | | | |
|----|--|----------------------|----------------------|
| 1 | 同じ炭素元素だけでできているが、結晶の構造が異なり硬度が非常に高いことで知られる物質を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 石炭 ② ダイヤモンド ③ 黒鉛 ④ 木炭 | | |
| 2 | 物質をつくっているもとになる成分の種類で、現在約118種類が知られ周期表にまとめられているものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 原子 ② イオン ③ 元素 ④ 分子 | | |
| 3 | 炭酸水素ナトリウムを加熱した際に発生する固体生成物を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 炭酸ナトリウム ② 炭酸水素ナトリウム ③ 硫酸ナトリウム ④ 塩化ナトリウム | | |
| 4 | 同温・同圧の条件下であれば、気体の種類に関わらず同じ体積中に共通して含まれている粒子を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① イオン ② 原子 ③ 電子 ④ 分子 | | |
| 5 | 1種類の原子（元素）だけでできている物質を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 化合物 ② 純物質 ③ 単体 ④ 混合物 | | |
| 6 | 鉄と反応させる実験で用いられる硫黄は、常温では何色の固体か？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 青色 ② 黄色 ③ 無色 ④ 赤色 | | |
| 7 | 液体を加熱して気体にした後、再び冷やすことで沸点の差を利用して成分を分ける方法を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 抽出 ② 再結晶 ③ ろ過 ④ 蒸留 | | |
| 8 | たたくと薄く広がり、細長く引き伸ばすことができる、金属特有の性質を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 展性・延性 ② 電気伝導性 ③ 熱伝導性 ④ 金属光沢 | | |
| 9 | 水を電気分解した際、マイナス極側から発生する気体を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 塩素 ② 二酸化炭素 ③ 水素 ④ 酸素 | | |
| 10 | 炭酸水素ナトリウムを加熱した際に、分解物として生じる物質の一つで、水溶液がアルカリ性を示す塩は何か？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 酸化銅 ② 炭酸ナトリウム ③ 酸化マグネシウム ④ 塩化銅 | | |
| 11 | 空気よりも軽く、水に溶けやすい気体を集めるための手法は何？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 上方置換法 ② 下方置換法 ③ 水上置換法 ④ 置換法 | | |
| 12 | 鉄の粉末を空气中で熱したときに酸素と化合してできる、黒色の物質は何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 酸化銅 ② 硫化鉄 ③ 塩化鉄 ④ 酸化鉄 | | |
| 13 | 二種類以上の原子からできている物質と区別して、一種類の原子だけから構成される物質を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 化合物 ② 混合物 ③ 単体 ④ 純物質 | | |
| 14 | 強い酸性を示す塩酸に溶けている、刺激臭のある気体を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① アンモニア ② 塩化水素 ③ 二酸化硫黄 ④ 硫化水素 | | |
| 15 | 物質をこれ以上分けることができない、最小の粒子を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 原子 ② イオン ③ 分子 ④ 電子 | | |
| 16 | それ以上分けることができない、物質をつくる最小の粒子を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 分子 ② イオン ③ 元素 ④ 原子 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>ダイヤモンド</u> は、炭素原子が非常に強固な立体構造で結びついており、天然の物質の中で最も硬い硬度を誇ります。		2 <u>ダイヤモンド</u>	☐
2	<u>元素</u> は、この世に存在するすべての物質を構成する基本的な「種類」のことです。		3 <u>元素</u>	☐
3	炭酸水素ナトリウムに熱を加えると、二酸化炭素、水、そしてこの <u>炭酸ナトリウム</u> が生成されます。		1 <u>炭酸ナトリウム</u>	☐
4	いくつかの原子が結びついた、物質の性質を示す最小の粒子です。		4 <u>分子</u>	☐
5	<u>単体</u> は、酸素（O ₂ ）や鉄（Fe）のように、一種類の原子だけからなる物質です。		3 <u>単体</u>	☐
6	この色は硫黄という物質の代表的な特徴で、実験室においても肉眼で容易に判別可能です。		2 <u>黄色</u>	☐
7	<u>蒸留</u> は、混合物の各成分が持つ沸点の違いを巧みに利用する分離手法です。		4 <u>蒸留</u>	☐
8	力を加えても金属原子の並びがずれるだけで、結合自体は切れにくいいため、たとえ薄く広がる「展性」や、引っ張ると細長く伸びる「延性」を示します。		1 <u>展性・延性</u>	☐
9	電気エネルギーを用いることで、水分子が分解され、陰極から <u>水素</u> 、陽極から酸素が発生します。		3 <u>水素</u>	☐
10	炭酸水素ナトリウムを試験管に入れて加熱すると、熱分解により二酸化炭素、水、そして <u>炭酸ナトリウム</u> が生成されます。		2 <u>炭酸ナトリウム</u>	☐
11	<u>上方置換法</u> は、気体の密度が空気よりも小さい場合に用いられます。		1 <u>上方置換法</u>	☐
12	鉄の粉末を空气中で熱すると、激しい熱と光を出しながら酸素と結びつき、黒色の <u>酸化鉄</u> （四酸化三鉄など）に変化します。		4 <u>酸化鉄</u>	☐
13	例えば、酸素原子のみが集まった酸素分子（O ₂ ）や、鉄原子のみが規則正しく並んだ鉄などがこれに該当します。		3 <u>単体</u>	☐
14	塩酸の正体は、 <u>塩化水素</u> という気体が水に溶け込んだものです。		2 <u>塩化水素</u>	☐
15	<u>原子</u> は、物質を構成するこれ以上分割できない最小の粒子です。		1 <u>原子</u>	☐
16	この粒子が1種類だけ集まっている物質を「単体」と呼びます。		4 <u>原子</u>	☐

言えなかった用語ノート

